

経済的負担のある大学生年代の子がおり、その子と高校生年代以下の児童の合計が3人以上の場合に提出してください。

監護相当・生計費の負担についての確認書

する日常生活上の世話及び必要な保護をし、かつ、その生計費を負担していること（以下「監護相当・生計費の負担」という。）を下記のとおり申し立てます。
申立てが真正であることの証明を求められた場合は、関係する書類を提出します。

注 18歳に達する日以後の最初の3月31日を経過した後から22歳に達する日以後の最初の3月31日までの間にある者のうち、施設等に入所等している者でないもの（詳細は裏面を参照）

就職している場合にはその他に○

記

1	氏名	生年月日										住所（申立人と別居している場合に記入）										
	いなしき じろう	子	成	17	年	4	月	2	日													
	稲敷 二郎	子	成	17	年	4	月	2	日													
	個人番号	職業等（いずれかに○）	通学先（学生の場合のみ）					卒業予定時期（学生の場合のみ）			申立人による監護相当の状況（											
	1 2 3 4 5 6 7 8 9 1 2 3	学生 ・ 無職 ・ その他						令和 年 月			1.同居し、日常生活上の世話・必要な保護を 2.別居しているが、定期的な連絡・面会等 3.その他（											
	※学生がアルバイトをしている場合は学生に○をつける。																					
2	ふりがな 氏名	続柄	生年月日										住所（申立人と別居している場合に記入）									
	いなしき いちろう	子	平成	14	年	5	月	1	日	東京都新宿区○○****-** ○○アパート****												
	稲敷 一郎	子	令和	14	年	5	月	1	日													
	個人番号	職業等（いずれかに○）	通学先（学生の場合のみ）					卒業予定時期（学生の場合のみ）			申立人による監護相当の状況（いずれかに○）											
	0 1 2 3 4 5 6 7 8 9 0 1	学生 ・ 無職 ・ その他	○○専門学校					令和 8 年 3 月			1.同居し、日常生活上の世話・必要な保護をしている 2.別居しているが、定期的な連絡・面会等をしており、監護相当である 3.その他（											
	※学生がアルバイトをしている場合は学生に○をつける。										申立人による生計費の負担の状況（該当するものすべてに○）											
											1.生活費（食費、家賃等） 2.学費 3.その他（											
3	ふりがな 氏名	続柄	生年月日										住所（申立人と別居している場合に記入）									
			平成		年																	
	職業等（いずれかに○）										卒業予定時期（学生の場合のみ）			申立人による監護相当の状況（								
	学生 ・ 無職 ・ その他										令和 年 月			1.同居し、日常生活上の世話・必要な保護を 2.別居しているが、定期的な連絡・面会等をしており、監護相当である 3.その他（								
	※学生がアルバイトをしている場合は学生に○をつける。										申立人による生計費の負担の状況（該当するものすべてに○）											
											1.生活費（食費、家賃等） 2.学費 3.その他（											

子の住民票の住所を記入。
住民票が受給者と同世帯の場合には省略可。

子の住民票が市外にある場合は、マイナンバーを必ず記入。記入がないと算定に含めることができません。

学生の場合、学校名と現時点の卒業予定時期を必ず記入。
卒業予定時期が22歳到達後の年度末以降の場合でも、加算対象となるのは22歳到達後の年度末までです。

監護相当の状況 及び 生計費の負担状況を記入。

記入いただいた内容に疑義が生じた場合には、生計費の負担状況などを証明する書類の提出を求めることがあります。

記載内容について上記のとおり相違ありません。

令和 6 年 * 月 * 日

【申立人】（児童手当の請求者・受給者）

住所 稲敷市 江戸崎甲***番地**

氏名 稲敷 太郎

電話番号 ***(***)*****

受給者の情報を記入。